

無料低額診療のご案内

当院は、社会福祉法第2条に規定する第2種社会福祉事業として、無料または低額な診療を行う医療機関です。



治療費の支払いにお困りの方は、本館1階「がん相談支援センター／医療相談・看護相談室」の医療ソーシャルワーカーにご相談ください。

当院の直近3カ月の診療実績

	令和元年9月	令和元年10月	令和元年11月
延外来患者数	30,197人	32,542人	30,229人
実入院患者数	1,407人	1,467人	1,417人
平均在院日数	12.7日	12.5日	12.8日
救命救急センター患者数	1,350人	1,399人	1,289人
救急車台数	621台	639台	627台
手術件数	543件	582件	589件

一般外来診療のご案内

受付時間 8:30～11:00  
(一部、受付時間が異なる診療科がございます)

※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医に受診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とされた場合に、紹介状を持参していただきますようお願いいたします。初診時に紹介状がない場合には、**選定療養費5,000円(税込)**をお支払いいただくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

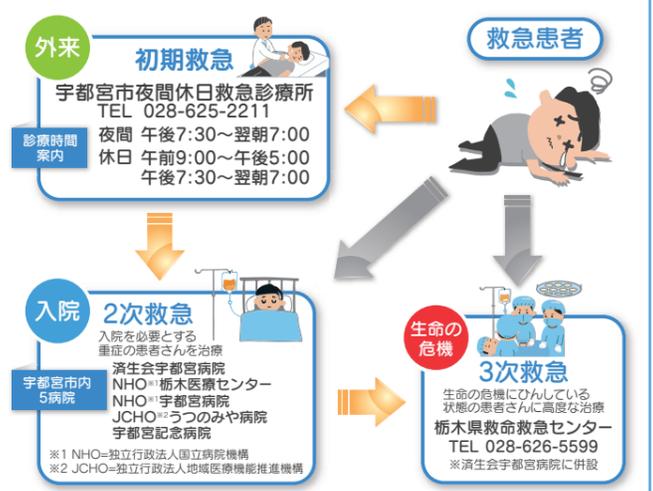
がん相談支援センター  
医療相談・看護相談室のご案内

がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワーカー)がサポートいたします。「がんと言われて辛い…」「こんな時どうしたらいいの…」「今後のことを考えたい…」「誰かに聞いてもらいたい…」こういった不安やお困りのことがありましたら、どうぞお立ち寄りください。

▶当院は、「地域がん診療連携拠点病院」です。電話と面談による相談をお受けしております。  
☎028-626-5500(代)  
【内線】3245



栃木県からのお知らせ  
救急医療体制のお知らせ



新年のご挨拶

院長 小林 健二

明けましておめでとうございます。旧年中は済生会宇都宮病院に対し格別のご厚情を賜り心より御礼申し上げます。

9月に開催された第1回の済生会フェアには4000人を超える多くの方にご来場いただき、済生会を理解し、親しみをもちいただけたと思います。ありがとうございました。

2025年の高齢化社会における医療政策として国が進めている「地域医療構想」は、超高齢社会にも耐えうる効率的な医療提供体制を構築するために病床の機能分化と連携を進める取り組みです。一方、高齢者が可能な限

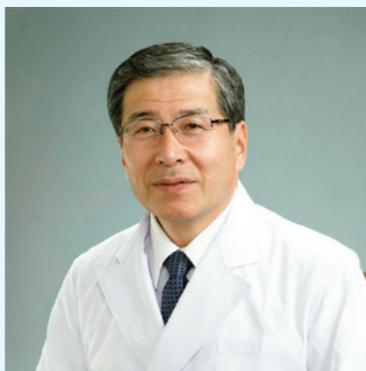
り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護提供体制として「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。その中で当院は医療連携を保ちつつ、地域で求められている高度な急性期医療と専門的医療を中心とした診療機能の充実を目指しています。この構想の実現を目指し、2017年に南館を建築し、「入院サポートセンター」、「化学療法センター」、「口腔ケア」などの外来の新機能を追加して運用しています。

2018年は本館2階の集中治療室が完成し、重症患者管理において、感染予防、療養環境の改善を行いました。2019年には手術室の拡張工事が完成し、アンギオ装置を有する手術室、ロボット手術に対応できる手術室を増設し、順調に高機能な手術が実施されています。

当院では2019年4月から「思いやりのある安全で質の高い医療を提供し地域社会に貢献します」という新たな理念を掲げており、満足度の高い医療を提供することを目標に、患者さんのご意見を聞くためのアンケートを随時実施させていただいております。

ます。ご不満や厳しいご意見をいただくこともありますが、そうしたご意見をもとに不備な点を改善する努力を続けさせていただいております。その一方で職員が改善した点を認めていただいたり、職員の仕事に対する感謝の気持ちをいただくことも多くなっています。これからも患者さんと医療者のコミュニケーションを円滑にすることで、患者さんや地域から信頼され、選ばれる病院を目指したいと思っておりますので、引き続き宜しくご協力お願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆さまにとって幸多き年になりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も変わらず温かいご支援をお願い申し上げます。

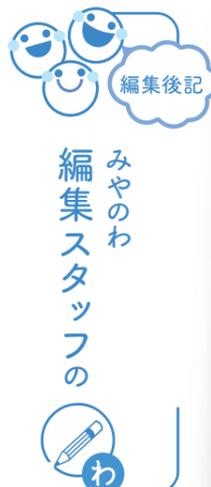


ちょこっとメモ 1月7日

爪切りの日

1月7日は「七草粥(ななくさかゆ)」を食べる日ですが、「七草爪(ななくさづめ)」または「七日爪(なのかつめ)」などと言って、新年で初めて爪を切る日とされています。この「七草」と「爪切り」には関係があって、「春の七草」(一般的に、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケナギ、スズナ(カブ)、スズシロ(ダイコン))を浸した水または七草を茹でた汁に爪をつけ、柔らかくしてから切ると、その年は風邪を引かないと言われています。

七草粥を食べること、爪を切ること、どちらにも健康な一年への願いが込められています。これからは「七草粥」と「爪切り」両方で健康祈願を試みるのはいかがでしょうか。



みやわの編集スタッフのわ

あけましておめでとうございます。元日が平成から令和に変わり、初めてのお正月を迎えます。皆さまはいかがお過ごしですか。

さて、昨年を振り返ってみると様々な出来事がありました。ラグビーW杯ベスト8、消費税増税、大規模な風水害が発生した台風など、日本中が盛り上がるニュース、時には悲しいニュースがあった1年だったのではないのでしょうか。2020年はオリンピックの年です。除外されていたソフトボールも追加種目として復活しました。私事ではありますが、小学校から続けているソフトボールをまた違う角度から観戦できる事を楽しみにしています。皆さまもぜひオリンピックを観戦して日本中を盛り上げましょう。